

会員および各位

公益社団法人 日本技術士会
中国本部長 福田直三
機械/船舶・海洋/航空・宇宙部会長 高井英夫
化学/繊維/金属部会長 焼本数利
電気電子/経営工学/情報工学部会長 盛田直樹

公益社団法人 日本技術士会 中国本部
機械/船舶・海洋/航空・宇宙部会、化学/繊維/金属部会、電気電子/経営工学/情報工学部会共催
大崎クールジェンおよび JCOAL (カーボンリサイクル研究拠点) 殿見学会のご案内

会員の皆様には、益々ご健勝のことと推察いたします。平素より、公益社団法人 日本技術士会 中国本部の事業に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2023年度の機械/船舶・海洋/航空宇宙部会、化学/繊維/金属部会、電気電子/経営工学/情報工学部会の活動の一環として、3部会合同で見学会を次の通り開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をいただきますようご案内いたします。

参加申し込みは、事務局事務の省力化のため、[下記 URL の専用申込フォーム](https://forms.gle/VHD5dUWdvbH6F9PE7)からお願いします。

<https://forms.gle/VHD5dUWdvbH6F9PE7>

1. 期 日 2023年10月20日(金)

2. 見学場所

- (1)大崎クールジェン「酸素吹石炭ガス化複合発電」の設備見学
- (2)J-COAL(カーボンリサイクル実証研究拠点)実証試験設備見学

4. 募集人員 27名(応募者先着順) 移動手段:中型バス

5. 参加費用 会員 3,000円、非会員 4,000円(当日徴収)(但し、貸切りバス代、高速道路代を含む)
お弁当代 1000円(希望者のみ)

6.スケジュール 2023年10月20日(金)

- 9時30分 広島駅新幹線口2階 ペDESTリアンデッキ中央集合(時間厳守)
- 10時00分 広島駅新幹線口1階 観光バスロータリー出発
- 11時30分 広島県 竹原港 到着(途中乗車 可能)
- 12時05分 広島県 竹原港 出発(大崎汽船乗船)
昼食(船内) (お弁当を頼まれなかった人は、お弁当を持参ください。)
- 12時35分 広島県 白水港 到着(大崎汽船下船)
- 12時45分 大崎クールジェン株式会社 到着/見学 記念撮影
- 14時45分 J-COAL(カーボンリサイクル実証研究拠点 到着/見学
- 17時00分 白水港 到着
- 17時25分 白水港 出発(大崎汽船乗船)
- 17時55分 竹原港 到着(途中下車 可能)
- 19時30分 広島駅新幹線口1階 観光バスロータリー到着・解散

7.申込方法 上記 URL もしくは 別紙申込書により本部事務局まで。

8.申込期限 2023年10月13日(金) 但し、定員になり次第締切ります。

9.CPD 時間 4時間 参加者には日本技術士会からCPD:4.0時間[予定]の参加証を発行します。

10.注意事項 撮影禁止箇所あり(現地にて伝えます)

現地集合時の連絡:(080-8984-3527 池本まで)

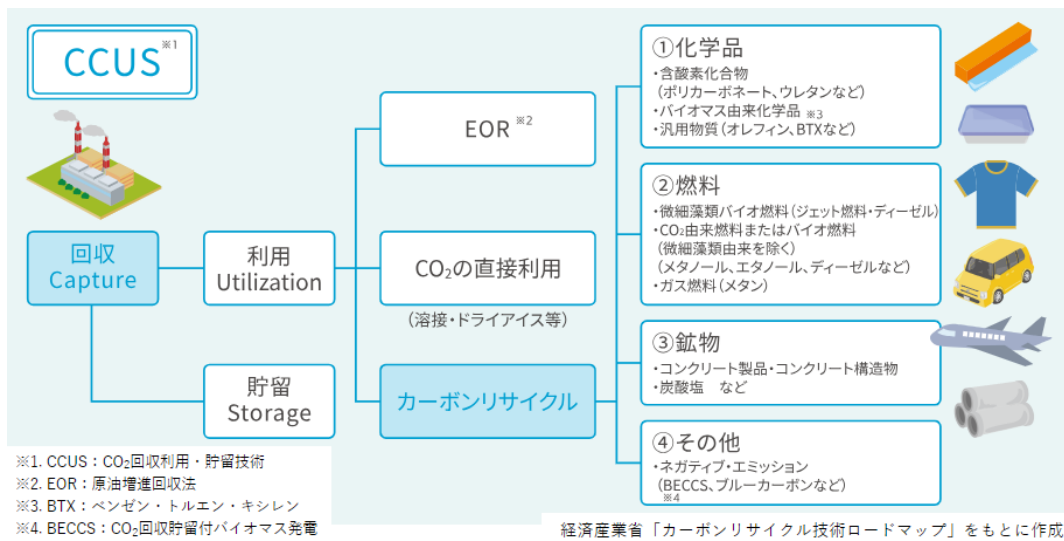
11.申込・お問い合わせ先

公益社団法人 日本技術士会 中国本部 事務局
〒730-0017 広島市中区鉄砲町1番20号 第3ウエノヤビル6F
TEL 082-511-0305 FAX 082-511-0309
E-mail : ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

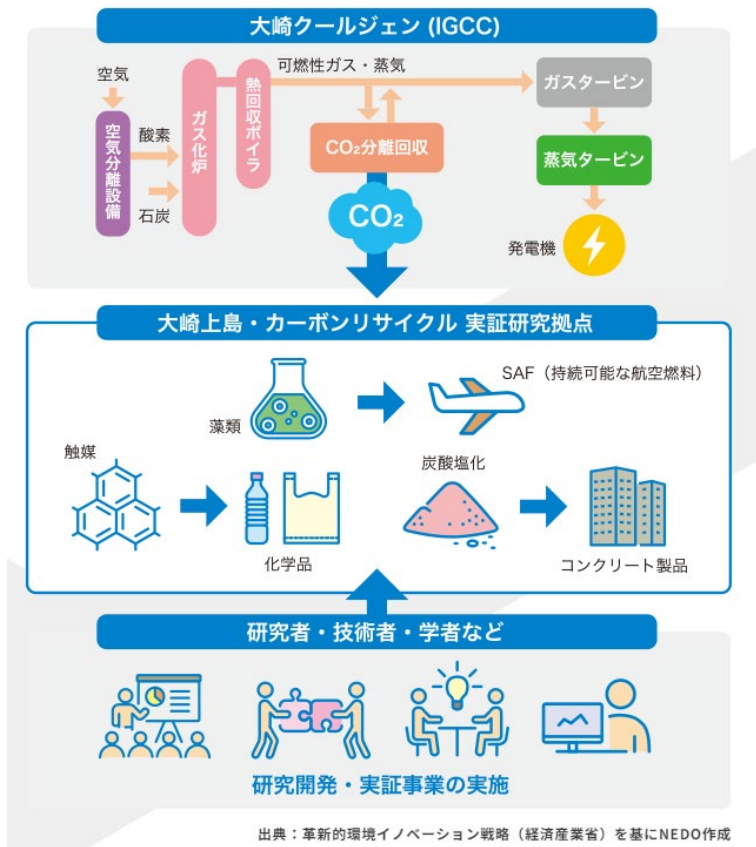
合同見学ツアーのテーマ

世界的なカーボンニュートラルの急進を受けて、将来の技術と見なされていた「二酸化炭素回収・有効利用・貯留 (CCUS: Carbon Capture Utilization and Storage)」について、できる限り早期での社会実装が期待されています。CCUS は、排出された CO₂ を分離・回収して、地中深くに圧入し、固定化・貯留する技術である「二酸化炭素回収・貯留 (CCS) ※1」と、回収した CO₂ を原料として、化成品や燃料製造へ再利用する技術である「二酸化炭素回収・有効利用 (CCU) ※2」の総称であります。CCUS への期待の背景には、2020 年から運用が開始されたパリ協定を受けて、各国がカーボンニュートラル目標を掲げていく中で、全ての産業・業種における地球温暖化ガス削減対策が厳しく求められるようになってきている点にあります。このうち CCU は、回収された CO₂ を資源として捉えることで、従来型の化石燃料由来の原料や燃料を代替する排出削減効果について、注目されています。

そこで、CCUS 技術の最先端の実証・研究施設である大崎クールジェン殿とJ-Coal 殿を見学して、カーボンニュートラルへの関心を高めたいと考えています。



出典：[石炭ガス化で切り開く未来 - 大崎クールジェン株式会社 \(osaki-coolgen.jp\)](https://www.osaki-coolgen.jp)



大崎クールジェンプロジェクトにおいて、回収される CO₂ を液化・貯蔵し、有効活用する為の CO₂ 分離回収・液化プロセス実証を進めています。

また、J-COAL 殿においては石炭ガス化燃料電池複合発電と CO₂ の分離・回収技術を組み合わせた石炭火力発電の実証試験を行う大崎発電所 (大崎クールジェン(株)が実施) において、世界最先端の CCU 技術や近く実用化が見込める技術を、一元的に研究・開発できる環境を整備しています。

出典：[施設について | カーボンリサイクル実証研究拠点 \(nedo.go.jp\)](https://www.nedo.go.jp)

大崎クールジェンとカーボンリサイクル研究拠点(J-COAL) 殿見学会
参加申込書(2023年10月20日)

主催:公益社団法人日本技術士会中国本部

申込FAX番号:082-511-0309

※メール送信可能な方は、事務局の省力化のため、メールによる申込をお願いします。

次の通り申し込みます。【()内に Yes は、○。No は、×をご記入下さい。】

- 1) () 広島駅にて乗車します。
- 2) () 竹原港から乗車します。(直接 竹原港にお越しいただきます。)
- 3) () お弁当(1000 円)を希望します。

	氏名	資格(注1)	区分(注2)
申込者		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員
技術部門 (注3) ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 機械 <input type="checkbox"/> 船舶・海洋 <input type="checkbox"/> 航空・宇宙 <input type="checkbox"/> 電気電子 <input type="checkbox"/> 化学 <input type="checkbox"/> 繊維 <input type="checkbox"/> 金属 <input type="checkbox"/> 資源工学 <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 上下水道 <input type="checkbox"/> 衛生工学 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 森林 <input type="checkbox"/> 水産 <input type="checkbox"/> 経営工学 <input type="checkbox"/> 情報工学 <input type="checkbox"/> 応用理学 <input type="checkbox"/> 生物工学 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 原子力・放射線 <input type="checkbox"/> 総合技術監理		
勤務先 (所属)			
連絡先	E-mail		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅
	F A X		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅
	T E L		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅

- 注1) 資格は該当するものに■(または☑)を入れる。
 注2) 区分で会員とは日本技術士会会員を指し、該当するものに■(または☑)を入れる。
 注3) 技術部門は技術士か修習技術者のみ、該当するものに■(または☑)を入れる。
 注4) 連絡先は(会社・自宅)のうち、該当するものに■(または☑)を入れ、E-mail 等を記入。
 注5) 同行者がいる場合は下記に記入。
 注6) この個人情報、本行事の参加申込み以外には使用しません。

	氏名	資格(注1)	区分(注2)
同行者		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員
		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員
		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員

問合せ先：〒730-0017 広島市中区鉄砲町 1-20 第3ウエノヤビル 6階

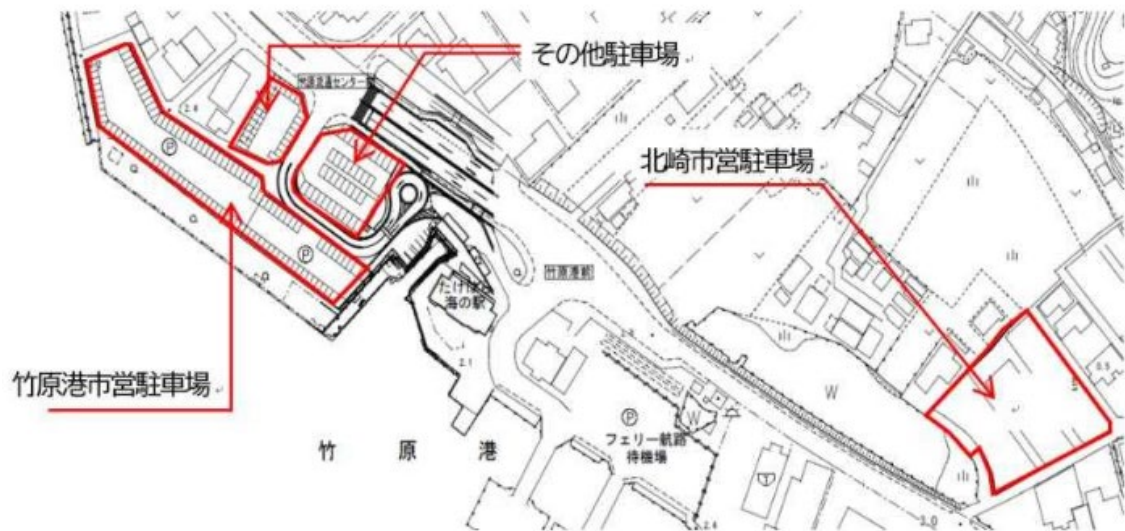
公益社団法人日本技術士会 中国本部

TEL:082-511-0305 FAX:082-511-0309 E-mail: ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

■ 竹原港に自家用車で来られる方へ
下記の竹原港市営駐車場をご利用ください。

北崎市営駐車場は使用できません。

● 駐車場の位置



1. 竹原港市営駐車場

時間貸60台程度 1時間につき100円で24時間を超えるまで最大600円

■ お弁当 1000円 お茶が付きます。
たけはら海の駅「ラフワーク」へ発注いたします。
お弁当のサンプル



お渡し時期

竹原港にてお渡し致します。

■ 大崎クールジェンにつき もっと知りたい方へ
＝ 特徴 ＝

- ・石炭ガス化の特徴が酸素吹きであること。
- ・IGFC(石炭ガス化⇒SOFC 燃料電池発電、ガスタービン発電⇒CO2 分離回収)の各設備規模が大きく、これらを組み合わせたシステムは世界初。

＝ 見どころ ＝

- ・通常の石炭火力やコンバインドガスタービンとは発電システムが全く異なり、各種新技術を組み合わせたシステムです。

昨年、鳥取市で開催された第26回西日本技術士研究業績発表年次大会(鳥取市)にて電気情報部会の杉内技術士が「大崎クールジェンプロジェクト」について発表されていました。